



MARIO DEL MARE

〒240-0111 神奈川県三浦郡葉山町一色 1835-2

tel 0468-77-1422

fax 0468-77-1423

e-mail info@mariodelmare.com

URL <http://www.mariodelmare.com>

設計前コンサルティングのすすめ

ver.090401

こんな土地を見つけたが建築可能なのか、この土地で本当に夢の生活が可能なのか等の御相談に応じるために「設計前コンサルティング業務」を行っております。

特に、今までお住まいの場所から新地に移って生活を始めるお客様にとって、土地勘のないところでの土地の選定はとても難しいと思います。そういうお客様に僕は土地を購入する前に出来れば一二年その場所に住んでみることをお勧めしております。そうすれば同じ町内でも住んでみれば随分違う性格の場所だと気づくことができるでしょう。

たとえば海の近くに土地をお求めになる場合は塩害や台風などの問題がある上、肝心の海との関わり方をどう捕らえるかによって随分異なってくると思います。同じ葉山でも森戸海岸を中心としたエリアと一色海岸を中心としたエリアでは性格が異なります。買ってしまってからやはりあのあたりにすればよかったとおっしゃるお客様も少なくないのです。

僕は海まで歩いて 5 分の事務所にて働き、また、隣接する住居にて家族とともに生活しております。子供たちも小さい頃から海で遊び、海と山の美しい景色の中で子供たちの成長を見守ることが出来たことは本当に良かったと思っています。

土地の購入というと日当たりや眺望などのハードな居住環境ばかりが気になるのですが、実は土地を購入して家を建てるということは、その土地の日当たりや立地だけではなく、その町の人々と一生のお付き合いをしていくということだと僕は考えています。

僕が中学生のときに父が東京の住宅地に家を買って一家で埼玉から東京の郊外に移り住みました。その後中学だけは地元の中学に進学しましたが、高校からは、地元から離れた学校に行きましたので、僕には、故郷とかふるさとと言う実感があまりないのです。

葉山で暮らしてみてもあるとき「実家」と「故郷」の違いに気づきました。実家とは両親、家族の住む家のことで、実家=ふるさとではなく、ふるさとと呼ぶにはそこに親たちの世代も含めた地域のコミュニティーが残っていることが必要なのではないかと。

葉山で僕は子供にヨットを教えるボランティア活動に参加しました。そこで自分の子供以外の地元の子供たちとそしてそのお父さん達と遠征に行ったり合宿をしたり、沢山の思い出が出来ました。ほとんどがサラリーマンのお父さんで職業も立場も様々ですが、毎週日曜日、今思うと良く頑張ったと思います。

いつのまにか、小学生だった生徒がいつの間にか大学生になっていたり、30代だったお父さんたちもいつの間にか40代後半になっていたりしています。それでも駅やバスで会えば懐かしく話もするし、たまにはおとうさん同士で酒も飲みます。

我が家の息子も今日バスでコーチの〇〇さんにあったよとか嬉しそうに話してきます。そんな時、我が家の子供たちも地域で守られているなと感じます。そしてやがて子供たちが自立して家を出てもこの町に帰ればはじいになったお父さんたちがいて、いつか一緒に飲めるといいなと思います。

家を建てるとは、土地を買い住宅を建築することを通して、子供達のふるさつをつくり、そこに自分の骨をうずめる覚悟を決めることなのかなと思います。もちろん、何度も住み替えたりすることが出来る方もおられるでしょうが、子供たちと過ごす時間はじつはそれほど長くはないのです。

ちいさかった我が家の子供たちはいつの間にか中学生と高校生になって、部活だ勉強だと忙しく、一緒に遊ぶことも少なくなりました。それでも、大好きな葉山で一緒に遊んだ日々は家族の心にしっかりと刻まれています。

大抵の方にとっては、一生のローンを伴う人生最大の買い物になります。僕の事務所では、土地購入前のお客様に対してのコンサルティングサービスを行っております。

まずは、葉山で働き、暮らす僕自身の実体験があり、その実体験をベースに海辺に住みたいというお客様の家を作ってきた沢山の経験から、きっとお力になれると思います。より確実な未来のために、是非、相談にお越しください。

MARIO DEL MARE 下平 万里夫